

# 地域団体との連携講座事業【千葉県】

総事業費	139 千円
交付金額	69 千円

## 地域の実情と課題

- ・千葉県の人口は、今後減少していくことが見込まれている。
- ・女性は出産・子育て期にいったん職場を離れる傾向がある(M字カーブ)。
- ・男性も女性も仕事と家庭生活など、バランスのとれたライフスタイルを希望しているが、理想と現実のギャップがある。

これらのことから、今後到来する人口減少社会において、経済社会を活性化するためには、女性をはじめとする多様な人材の活躍できる環境づくりが必要である。

## 事業の特徴

「女性が働くこと」に焦点を当て、健康増進と就業継続に寄与し、「働く女性」への支援をする講座とする。

## 事業の効果

女性就業率の増加が図られるとともに、健康増進と就業継続に寄与し、女性活躍の促進が図られる。

**目標** あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり  
事業目標：オンライン視聴回数 300回以上

## 目的・目標

男女共同参画を推進するため、県民意識の醸成や人材の養成を図るための各種講座のほか、大学や地域団体との連携により専門性・先進性の高い、社会経済情勢に対応した講座を開催するとともに、発信力強化を図る。

**目標** あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり  
事業目標：オンライン視聴回数 300回以上

**実績** あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり  
事業実績：オンライン視聴回数 632回

## 連携団体

千葉県医師会

## 今後の課題

更なる県民ニーズの分析・把握に努めるとともに、継続して当センターの周知を行い、より多くの参加者を募る。

## YouTubeにてオンラインセミナーを開催(12月28日～3月17日)

千葉県医師会と連携し、YouTubeを用いたオンラインセミナー(事前収録型)を開催した。日頃起こりうる病気や予防などについて、8つの講義動画を撮影、公開した。

- (1)主催 千葉県
- (2)共催 千葉県医師会
- (3)内容
  - ・講義「带状疱疹」  
＜講師＞ 本橋 尚子(千葉県医師会男女共同参画推進委員会委員長)
  - ・講義「聞こえと認知症」  
＜講師＞ 仲野 敦子(千葉県医師会男女共同参画推進委員会委員)
  - ・講義「在宅療養」  
＜講師＞ 和田 浩明(千葉県医師会理事)
  - ・講義「白内障とその治療」  
＜講師＞ 堀田 順子(千葉県医師会男女共同参画推進委員会委員)
  - ・講義「健康よろず相談」  
＜講師＞ 金江 清(千葉県医師会副会長)
  - ・講義「がん検診の基礎知識」  
＜講師＞ 金久保 祐介(千葉県医師会男女共同参画推進委員会委員)
  - ・講義「慢性腎臓病(CKD)とはどんな病気？」  
＜講師＞ 浅沼 克彦(千葉県医師会男女共同参画推進委員会副委員長)
  - ・講義「上手な医療のかかり方」  
＜講師＞ 松岡 かおり(千葉県医師会理事)

